

令和3年度 川口市行政評価外部評価委員会 質問・指摘及び回答一覧表

部 会	第一部会	事業コード	63400901
事業名称	証明発行業務費	事業担当課	市民課

1 第2回外部評価委員会 質疑応答内容

No.	質問及び指摘内容	回答内容	備考
1	別紙1「事前質問一覧表」のNo. 2について、「電話連絡は職員以外の委託職員が行ってもよいが、仕様に入っていないのでできない」という趣旨の回答があったが、委託職員が電話連絡をできるよう仕様に入れ込めばよいということか。	委託職員が行える電話連絡の範囲については、定型的な質問をマニュアル化したものに限定し、すべての電話対応ができるようにすることは考えていない。	
2	マニュアル化は、ある程度、日常業務の中でできていると思われるが、まとめるにはどのくらいの時間を要するのか。	概ねマニュアル化はできているため、3か月程度と考えているが、委託を開始してから盛り込む内容もあることから、その部分については別途時間を要する。	
3	「職員」の定義はあるのか。再任用職員もその中に含まれるのか。	定数として配置される正職員を想定している。再任用職員も審査や判断は可能だが、出勤日数が常勤職員と異なることから現行は含めていない。常勤として勤務する職員が業務を行うにあたっては妥当と考えている。	
4	委託会社はどちらか。	株式会社KDSという人材派遣も行っている会社である。	

No.	質問及び指摘内容	回答内容	備考
5	委託する会社がどのような会社かを知り、委託する際には会社自体を吟味する必要があると思われる。	現在、川口市の情報セキュリティポリシーに基づき、市職員と同等の情報資産保護義務を負うこととして委託会社の選定にあたってはいるところではあるが、ご指摘のとおり、今後は委託事業者についてより一層丁寧に吟味していく。	
6	次回、委託業者の状況について伺いたい。	次回までに現在委託している事業者について資料を準備する。	
7	委託を質量ともに増やしていくと、2～3倍経費がかかるとの回答があったが、そこまで経費をかけずに済む方法は考えているのか。	全面委託や一部委託など何通りかに分けて試算はしているが、その中で事務が効率的に進み、かつ事故が起きにくい方法について検討していきたいと考えている。	
8	住民票や戸籍情報の管理の仕組みはどのようになっているのか。	外部に接しない環境で情報の取扱いをしているため、外部への流出はないものと考えている。また、入力などの作業についても、誓約をして、市職員と同等レベルの流出防止義務をもって業務にあたらせているため、問題はないものと考えているが、具体的な流出防止対策の仕組みについては、次回までに回答したい。	
9	内部の検討の状況については伺えたが、実現に向けての将来性の部分が曖昧に感じられた。改めて、事業の将来の展望について伺いたい。	令和4年度までに委託化をできるだけ進め、市の方向性に則って徐々にシステムを導入したいと考えている。	
10	委託をする場合とパート職員などを採用する場合の雇用関係の違いについて、前者は直接の雇用関係がなく、業務の仕様を示された委託業者の職員として業務を行うという認識でよいか。後者は直接市民課が指示を出し、業務を管理する形態ということによいか。	そのとおりである。	

No.	質問及び指摘内容	回答内容	備考
-----	----------	------	----

2 第3回外部評価委員会にて回答する質問項目

No.	質問内容	回答方法	回答内容
1	委託した場合と担当課が直接雇用や業務管理した場合のそれぞれのメリット、デメリットについて。	資料	資料①のとおり
2	本事業の具体的な将来計画について。	資料	資料②のとおり
3	住基や戸籍などの情報の管理の仕組みについて。	資料	資料③のとおり
4	現在、委託している会社の概要について。	説明	<p>受託会社 株式会社KDS（システム企画開発・人材サービス） 設立：1975年10月 本社：東京都千代田区九段南4-7-15JPR 市ヶ谷ビル2F 代表取締役社長：高野克司 株主：株式会社アイネス（出資比率100% 1968年設立 総合情報サービス業 東証一部上場） プライバシーマーク制度取得</p>

【資料①】

質問項目 1

委託した場合と担当課が直接雇用や業務管理した場合のそれぞれのメリット、デメリットについて。

	委託	職員・会計年度任用職員
行政処分・判断等	不可	可
指揮命令	間接	直接
執務場所区分	必要	不要
業務	事前に決められたもの	正規職員：全て 会計年度任用職員： 基本的には補助的業務
人事異動や夏休等の影響	なし	あり
勤務	指定の時間または依頼を受けた業務 完遂まで。	正規職員：（通常勤務） 会計年度任用職員：（短時間勤務）
メリット	依頼した業務の完遂を責務とする契 約。提供サービスの均一性が保持で きる。	全ての業務に対応可能
デメリット	依頼範囲を超えた裁量なし。新たに 生じた業務対応は別途費用が生じる 可能性あり。	会計年度任用職員： 基本的には時間外勤務は想定外 毎年入れ替わりあり

【資料①-1】

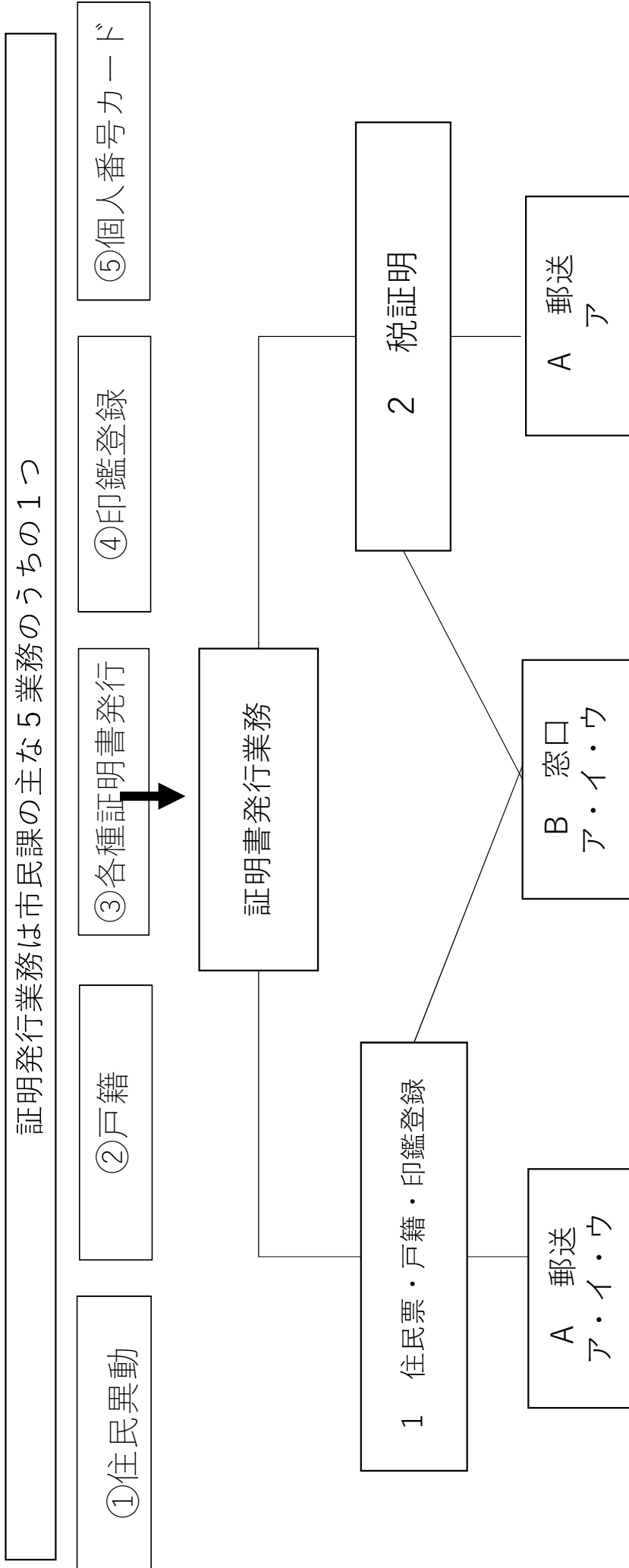
証明書発行業務委託費・概算人件費				
	職員のみ(試算)	R 2	R 3	R 4 (予定)
委託費(円) ①	0	36,300,000	46,985,000	102,740,000
職員数(人)	21	9.5	9.5	9.5
職員費用(円) ※790万円/人 ②	165,900,000	75,050,000	75,050,000	75,050,000
会計年度任用職員数(人)	2	7	7	2
会計年度任用職員費用(円) ※160万円/人 ③	3,200,000	11,200,000	11,200,000	3,200,000
委託費含めた人件費合計(円) ①+②+③	169,100,000	122,550,000	133,235,000	180,990,000
前年度対比(円)			+ 10,685,000	+ 47,755,000

【資料②】

質問項目 2 本事業の具体的な将来計画について。

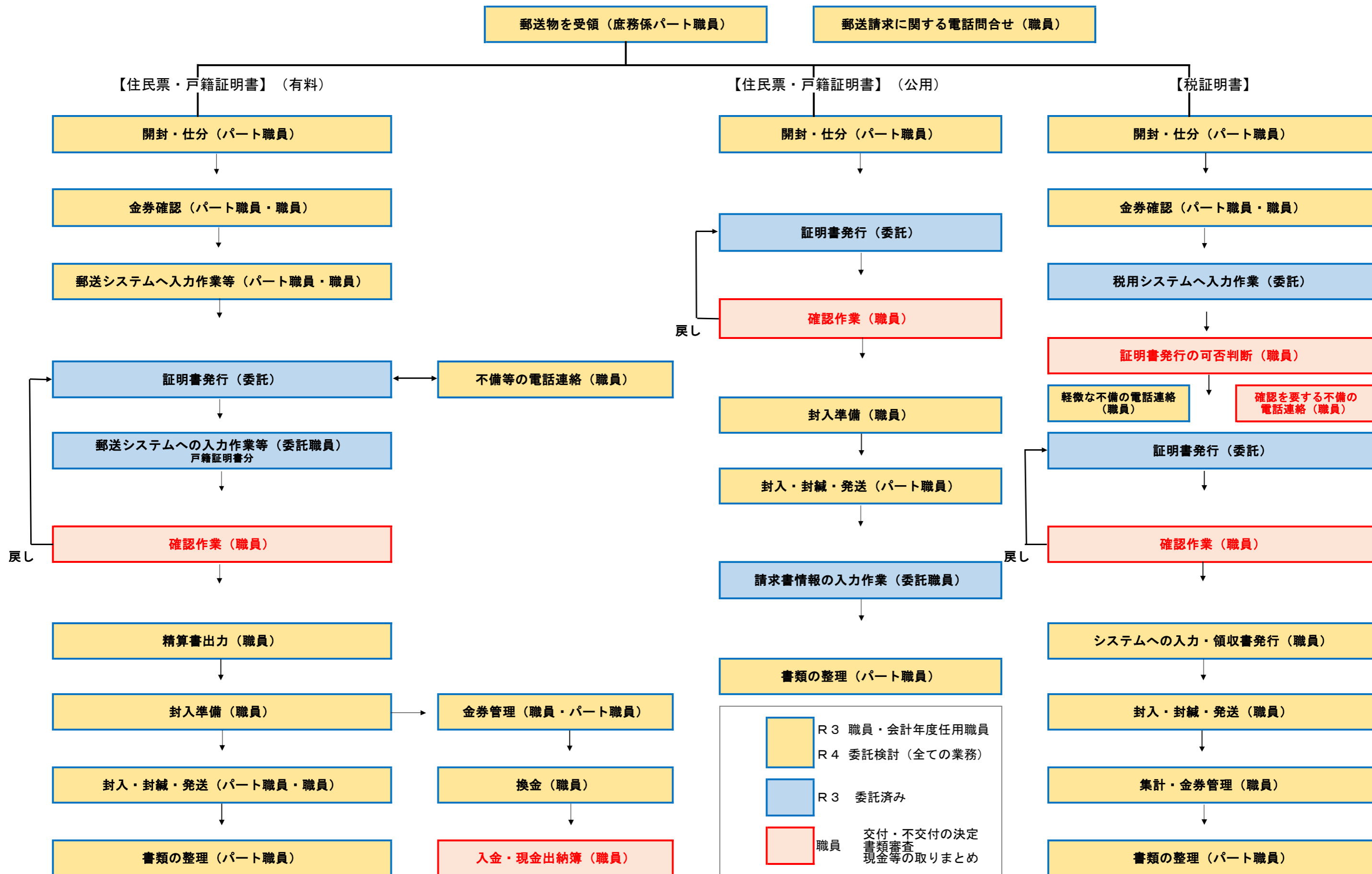
証明書発行業務等事業については、数量が多く反復的なものであることから、できるだけ委託化を進め、業務の持続性・均一性を確保したい考え。別紙②-1・2参照

R 2	R 3	R 4 (予定)
<p>①フロア案内</p> <p>②発行業務 (窓口)</p> <p>③発行業務 (郵送の一部※)</p> <p>※国・地方公共団体からの請求のみ</p>	<p>①フロア案内</p> <p>②発行業務 (窓口)</p> <p>③発行業務 (郵送※)</p> <p>※本人・代理人からの請求</p> <p>※国・地方公共団体からの請求</p> <p>※職務上請求・第三者請求</p> <p>④申請窓口1／3ポスト</p>	<p>①フロア案内</p> <p>②発行業務 (窓口)</p> <p>③発行業務 (郵送)</p> <p>④申請窓口3／3ポスト</p> <p>⑤郵送分の電話対応</p> <p>⑥郵送分の金券取扱い</p> <p>⑦郵送分のその他の業務</p>



ア 本人・代理人からの請求
イ 国・地方公共団体からの請求（無料）
ウ 職務上請求・第三者請求

○証明発行業務（郵送分）の処理フローチャート○



証明書発行業務等事業・R4全面委託化に向けての工程表

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
見積徴取 事業者ヒアリング 仕様書修正 委託内容見直し	事業別調書の提出	来年度事業ヒアリング 財政・政策による	事業認定の可否判定	予算要求	予算ヒアリング	予算要求額確定	予算内示	引継 事業者選定 委託審査委員会	契約 予算成立	事業開始

市民課業務・令和7年度新庁舎竣工に向けての新施策導入予定



【資料③】

質問項目3 住基や戸籍などの情報の管理の仕組みについて

【執務室における管理について】

- 戸籍・住民基本台帳のシステムは外部からは切り離された絶対的安全領域に保管。
- 紙の戸籍簿は鍵のついた保管庫に常時保管、施錠してあり、カードキーがないと入れない。
カードキーは職員が管理。退庁時に警備室へ返却、出勤時に受取しており、閉庁時には執務室内においていない。
- 戸籍・住基を扱う職員は、氏名・職員番号等登録の上セキュリティカードでシステム立ち上げを行なう。セキュリティカードは番号管理されている。
- 事前登録により、作業権限を付与、異動者はその都度権限取消をしている。
- なりすましによる事故は人的エラーであることから、定期的に情報セキュリティ研修を実施。
- 会計年度任用職員や委託職員についても同様で、作業登録の上、職員の監視下において作業を行なっている。
- 情報の外部持ち出しは不可。作業等のため、システム内の情報をその領域から外部環境へ移す時には上長許可が必要。

【委託時の管理について】

- 本市契約ポリシーにより、市の基準をクリアした事業者であることが第一条件。
- 市の情報セキュリティに関する規定をすべて遵守すること、委託の際には、仕様書で個人情報について適切な保護措置を講ずることを明記。
- 執務する委託職員の名簿提出を義務付け。

令和3年度 川口市行政評価外部評価委員会 質問・指摘及び回答一覧表

部 会	第一部会	事業コード	13101801
事業名称	老人デイサービスセンター 指定管理者管理運営費	事業担当課	長寿支援課

1 第2回外部評価委員会 質疑応答内容

No.	質問及び指摘内容	回答内容	備考
1	利用者28人中4割が対応困難な方との説明があったが、28人という数字はどう考えたらいいか。	5施設ある老人デイサービスセンター「れんげそう」の1日あたりの平均利用人数である。施設により定員が異なるなど条件が違う部分はあるが、5施設平均で1日あたり28人の利用がある。	
2	各施設の定員から考えると利用人数が少ないように思われるが、おおよその利用人数はどの程度か。	年度により営業日が異なることから、指標として1日あたりの平均利用人数を提示した。過去3か年の平均利用人数の実績としては、平成30年度31人、令和元年度30人、令和2年度28人と、年々漸減傾向にある。	
3	公営と民営、それぞれのデイサービスセンターに勤務する介護士の賃金は差があるのか。相対的に公営が民営より給与が高いという認識でよいのか。	民間のデイサービスセンターの介護士賃金については、明確に公表されているものがないため比較は難しいが、公の施設のデイサービスセンターの人件費の歳出に占める割合は高いことから、相対的に公の施設の賃金が高いということは推測される。なお、施設を運営する社会福祉事業団の職員給与については、市の外郭団体という関係から、市職員の給与に準じているものである。	

No.	質問及び指摘内容	回答内容	備考
4	利用者ひとりあたりに配置される職員の数を知りたい。	<p>国によって定められた人員基準がある。公の施設のデイサービスセンターでは、現状、管理者を常勤で1名、生活相談員を専従で1名以上、機能訓練指導員も常勤で1名以上、看護職員1名以上、介護職員については、利用者の人数に応じて最低限配置する人数に定めがある。例えば、横曽根れんげそうでは1日あたり平均利用者28人として、およそ8人を最低限配置することになるが、実際には14人配置している。民間のデイサービスセンターも余裕をもった配置をしていると思われるが、市営についても国の基準を上回る配置をしているところである。</p>	
5	将来的な事業団の方向性やあり方を決める部署はどちらであるか。	<p>川口市社会福祉事業団が指定管理をしている、老人デイサービスセンターや特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム等の指定管理に関しては長寿支援課が所管している。</p>	
6	家族の要望が高い、利用者本人が迷惑行為を行う、利用料を払わないなどの「支援が特に困難な方」は全て市で受け入れているということか。	<p>「支援が困難」という中にはレベルが軽重様々であり、民間でも一部受け入れている実態はあるが、受け入れた中でトラブルが発生し、最終的に公の施設で受け入れることになるというケースもある。</p>	
7	民間の施設で利用料を払わないケースも受け入れているとのことだが、公の施設で受け入れた後も、やはり利用料を払わない状況は継続しているということか。	<p>事業団からはそのような報告を受けているケースもある。もちろん未払い状態が継続することは望ましくなく、利用者本人や家族に働きかけをするなど対策は講じている。</p>	

No.	質問及び指摘内容	回答内容	備考
8	資料12ページの「8 老人デイサービスセンター収支状況」に記載のある指定管理料の歳入に占める割合が、施設ごとに見ると2倍近く差があるものもある。その理由は何か。	市と社会福祉事業団の間で締結している、老人デイサービスセンターの指定管理に関する協定は、施設ごとではなく、5施設をまとめて結んでいることから、各施設で共通する費用については、項目ごとに各施設に振り分けている。そのため、振り分けられた項目の金額によって差が生じており、例えば、給食業務のうち配送料については、5施設全体の費用を芝れんげそうにおいて計上しているため、費用負担のバランスから相対的に他の施設よりも高くなっているという状況である。	
9	施設ごとに差があるように見えるが、実際には各施設ともほぼ同じ割合の指定管理料を使っていると考えてよいのか。	各施設の利用人数もサービス内容には大きな差はなく、収支項目の配分の結果であるといえる。共通する費用の計上をどの施設で行っているかの違いによるものであり、その費用項目の金額によって指定管理料や介護保険収入の割合に差が生じているものである。	
10	老人デイサービスセンターの開所時間は何時から何時までか。	基本的には午前9時から午後4時までである。ただし、利用者の状態によって送迎に個別対応が必要な場合もあったり、支援のレベルによっては利用者の受け入れ時間が介護報酬にさほど影響しないこともあることから、利用者によって異なることもある。	
11	夜勤者はいないのか。	いない。	

No.	質問及び指摘内容	回答内容	備考
12	<p>指定管理料の支払の仕方と、各施設の業務に差があり、事実上指定管理料を按分しているとの説明があった。しかしながら、市の施設を使用させて、さらにその按分した部分に指定管理料を充てる構造になっている状況が、収支状況を複雑にしている。それについてもう一度説明を願いたい。</p>	<p>施設の維持管理に係る項目については、清掃、機械警備、廃棄物収集運搬、設備保守等様々あるが、建物全体の費用としてかかっているものである。複合施設のため、その全体に係る費用を、それぞれのフロアに入居している各施設の割合に乗じて、負担しているものである。また、複合施設といっても、デイサービスセンターが入居しているフロアとは別のフロアには、同じく社会福祉事業団の別の施設が入居しているため、施設全体の維持管理は社会福祉事業団で行っていることから、各施設の割合に応じて費用負担をしているところである。</p>	
13	<p>建物の指定管理も別途、社会福祉事業団が受けているということか。そちらの指定管理の所管課はどちらになるのか。</p>	<p>ご指摘のとおりである。また、社会福祉事業団が管理する複合施設における、たたら荘などの別の指定管理も、デイサービスセンターとは別の協定をむすんでおり、その所管課も長寿支援課である。</p>	
14	<p>建物全体の管理も指定管理で行い、部分的な施設についても指定管理をしているということか。それではコストが二重にかかっていることにならないのか。</p>	<p>建物全体の管理にかかる指定管理は行っていないが、社会福祉事業団が施設を管理する役目を担っているということである。フロアに入居している施設ごとにそれぞれ指定管理をしているが、建物全体の維持管理はトータルで契約しているため費用が安く抑えられているという側面がある。</p>	
15	<p>指定管理料から人件費を支払っているという実態はあるのか。</p>	<p>介護保険事業収入とあわせて人件費の支出に充てているので、指定管理料で人件費や事業費にどの程度充てているのかは定かではないが、介護保険事業収入が歳入の大半を占めているためほとんどをそちらで賄っているとも考えられる。なお、歳出の中で人件費の割合が高いのは事実である。</p>	

No.	質問及び指摘内容	回答内容	備考
-----	----------	------	----

2 第3回外部評価委員会にて回答する質問項目

No.	質問内容	回答方法	回答内容
1	指定管理料の全体の内訳と施設ごとの内訳について教えていただきたい。	資料	資料①のとおり
2	将来計画について説明いただきたい。現状の施設、管理の仕方を維持したままで事業を行っていくのか、将来的には「対応困難」な利用者の受入れに特化するなど施設のあり方や方向性を変えていくのかについて伺いたいと思う。	説明	<p>老人デイサービスセンターは、介護保険制度のサービスのひとつであるが、対応困難な利用者の受け皿を確保し、利用者に安定したサービスを提供することは、公の施設として意義のあることと考えている。現在4割が対応困難な利用者であるが、今後も地域のケアマネジャーと連携し、積極的に、対応困難な利用者の受け入れを行っていく。一方で、事業団のサービスを求める利用者もいることから、対応困難な利用者の特化した運用体制は難しいものと考えている。</p> <p>今後は、指定管理者と利用者の動向等、運営実績等の情報共有を行いながら、施設の場所や施設の老朽化、維持管理費なども考慮しつつ、今後の施設のあり方について意見交換を重ねていきたい。</p>
3	人員基準と実際の人員配置状況の比較を知りたい。	資料	資料②のとおり

<収入の部> (単位 円)

項目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
介護保険事業収入	354,428,393	348,359,664
居宅介護料収入	354,428,393	348,359,664
指定管理料	115,873,000	123,947,000
指定管理料	115,873,000	123,947,000
その他収入	17,290,358	24,245,622
受入研修費収入	137,500	65,000
利用者等外給食費収入	5,290,700	4,752,400
雑収入	201,000	79,216
寄附収入	0	0
区分間繰入金収入	11,661,158	19,349,006
合計 (A)	487,591,751	496,552,286

<支出の部>

項目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
人件費支出	304,507,073	315,807,939
職員給与支出	200,559,232	210,569,756
職員賞与支出	33,554,711	37,295,070
非常勤職員給与支出	18,056,459	15,919,513
派遣職員費支出	7,500,864	5,671,052
退職給付支出	6,408,000	6,052,000
法定福利費支出	38,427,807	40,300,548
事業費支出	47,953,922	46,647,752
給食費支出	11,691,770	10,785,992
介護用品費支出	210,119	932,847
保健衛生費支出	237,303	920,181
被服費支出	21,583	41,514
教養娯楽費支出	1,444,370	1,571,278
水道光熱費支出	20,483,391	19,519,949
燃料費支出	3,938,965	3,225,589
消耗器具備品費支出	2,321,147	3,505,388
保険料支出	249,732	249,732
賃借料支出	755,025	870,882
車両費支出	6,600,517	5,024,400
事務費支出	110,530,382	115,003,219
福利厚生費支出	686,712	805,160
職員被服費支出	740,998	86,209
旅費交通費支出	17,840	2,450
研修研究費支出	140,710	55,040
事務消耗品費支出	666,565	843,892
印刷製本費支出	318,914	518,334
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
修繕費支出	3,497,385	5,220,997
通信運搬費支出	1,966,334	1,813,236
会議費支出	963	3,590
業務委託料支出	93,242,829	96,074,881
手数料支出	236,096	177,386
保険料支出	850,070	657,500
賃借料支出	3,041,246	4,199,383
租税公課支出	190,900	85,200
保守料支出	4,908,120	4,364,391
諸会費支出	22,000	22,000
雑支出	2,700	73,570
その他支出	4,248,923	2,989,085
利用者負担軽減額	98,269	101,195
その他支出	4,150,654	2,887,890
固定資産取得支出	0	1,758,130
器具及び備品取得支出	0	1,758,130
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,446,766	2,203,440
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,446,766	2,203,440
区分間繰入金支出	12,242,919	11,425,000
区分間繰入金支出	12,242,919	11,425,000
合計 (B)	480,929,985	495,834,565
当期資金収支差額	6,661,766	717,721

《業務委託料支出内訳》

	令和元年度決算額	令和2年度決算額	按分	
維持管理経費	施設維持管理	13,165,998	13,441,500	○
	施設清掃	4,576,668	3,657,253	○
	定期清掃	138,520	139,700	○
	受水槽清掃	136,360	138,600	○
	施設内消毒	123,200	123,200	○
	機械警備	1,309,308	1,321,320	○
	窓ガラス清掃	175,272	176,880	
	屋上緑化維持管理	66,708	67,320	○
	樹木管理	1,087,780	1,001,000	
	害虫駆除	14,501	14,770	○
計	20,794,315	20,081,543		
その他	運行管理	41,352,672	43,154,170	
	給食	19,282,633	21,437,857	○
	給食配達	4,954,963	5,239,323	
	廃棄物収集運搬	625,446	631,188	
	リハビリテーション	6,232,800	5,530,800	
計	72,448,514	75,993,338		
合計	93,242,829	96,074,881		

《保守料支出内訳》

	令和元年度決算額	令和2年度決算額	按分	
維持管理経費	エレベーター	342,828	345,972	○
	消防設備	353,960	356,840	○
	自動ドア	242,828	264,231	○
	家用電気工作物	437,261	429,568	○
	空調設備	1,056,925	462,660	○
	空調制御装置	264,870	267,300	○
	電話設備	32,700	33,000	○
	シャッター	14,715	14,850	○
	真空式温水ヒーター	45,461	45,738	○
	オゾン脱臭装置	25,506	25,740	○
	非常放送設備	32,177	32,472	○
	非常用自家発電	61,999	62,568	○
	冷温水発生器	235,440	237,600	○
	直流電源装置	8,316	16,632	○
計	3,154,986	2,595,171		
その他	介護保険ソフト	1,753,134	1,769,220	
	計	1,753,134	1,769,220	
合計	4,908,120	4,364,391		

維持管理経費	23,949,301	22,676,714
その他経費	74,201,648	77,762,558

《按分…○》複合施設における按分による算定

老人デイサービス 横曽根れんげそう

<収入の部> (単位 円)

項目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
介護保険事業収入	73,533,531	70,562,273
居宅介護料収入	73,533,531	70,562,273
指定管理料	19,263,000	21,012,000
指定管理料	19,263,000	21,012,000
その他収入	5,156,800	5,220,006
受入研修費収入	35,000	22,500
利用者等外給食費収入	1,246,300	1,225,500
雑収入	0	4,000
寄附収入		
区分間繰入金収入	3,875,500	3,968,006
合計 (A)	97,953,331	96,794,279

<支出の部>

項目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
人件費支出	62,147,420	61,738,161
職員給与支出	42,843,255	42,512,953
職員賞与支出	6,872,680	7,392,697
非常勤職員給与支出	3,009,786	2,387,940
派遣職員費支出	0	0
退職給付支出	1,335,000	1,201,500
法定福利費支出	8,086,699	8,243,071
事業費支出	10,166,599	9,839,468
給食費支出	2,619,430	2,375,958
介護用品費支出	18,980	276,046
保健衛生費支出	38,804	196,034
被服費支出	0	0
教養娯楽費支出	247,167	243,689
水道光熱費支出	5,407,778	4,805,636
燃料費支出	0	0
消耗器具備品費支出	398,184	756,177
保険料支出	71,846	71,846
賃借料支出	101,088	146,960
車輦費支出	1,263,322	967,122
事務費支出	22,353,737	23,607,603
福利厚生費支出	129,660	143,550
職員被服費支出	201,281	7,524
旅費交通費支出	5,140	1,400
研修研究費支出	36,300	5,000
事務消耗品費支出	227,923	224,224
印刷製本費支出	105,770	146,680
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
修繕費支出	744,570	2,229,167
通信運搬費支出	429,917	441,259
会議費支出	0	0
業務委託料支出	17,958,045	18,354,538
手数料支出	68,133	90,035
保険料支出	184,140	156,890
賃借料支出	671,361	820,344
租税公課支出	32,000	25,600
保守料支出	1,559,497	961,392
諸会費支出	0	0
雑支出	0	0
その他支出	891,353	857,033
利用者負担軽減額	51,693	42,493
その他支出	839,660	814,540
固定資産取得支出	0	539,110
器具及び備品取得支出	0	539,110
ファイナンス・リース債務の返済支出	212,904	212,904
ファイナンス・リース債務の返済支出	212,904	212,904
区分間繰入金支出	0	0
区分間繰入金支出	0	0
合計 (B)	95,772,013	96,794,279
当期資金収支差額	2,181,318	0

《業務委託料支出内訳》

	令和元年度決算額	令和2年度決算額	按分	
維持管理経費	施設維持管理			
	施設清掃	2,676,474	1,739,628	○
	定期清掃			
	受水槽清掃	120,960	123,200	
	施設内消毒	123,200	123,200	
	機械警備	330,924	333,960	
	窓ガラス清掃	175,272	176,880	
	屋上緑化維持管理			
	樹木管理			
	害虫駆除			
計	3,426,830	2,496,868		
その他	運行管理	8,997,880	9,281,800	
	給食	5,398,611	6,439,910	○
	給食配送			
	廃棄物収集運搬	134,724	135,960	○
リハビリテーション				
計	14,531,215	15,857,670		
合計	17,958,045	18,354,538		

《保守料支出内訳》

	令和元年度決算額	令和2年度決算額	按分	
維持管理経費	エレベーター	202,740	204,600	
	消防設備	95,220	96,030	○
	自動ドア	123,000	123,750	
	自家用電気工作物	203,263	197,208	○
	空調設備	598,560		
	空調制御装置			
	電話設備			
	シャッター			
	真空式温水ヒーター			
	オゾン脱臭装置			
非常放送設備				
非常用自家発電				
冷温水発生器				
直流電源装置				
計	1,222,783	621,588		
その他	介護保険ソフト	336,714	339,804	
	計	336,714	339,804	
合計	1,559,497	961,392		

維持管理経費	4,649,613	3,118,456
その他経費	14,867,929	16,197,474

《按分…○》複合施設における按分による算定

老人デイサービス 新郷れんげそう

<収入の部> (単位 円)

項目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
介護保険事業収入	99,751,394	99,661,052
居宅介護料収入	99,751,394	99,661,052
指定管理料	21,037,000	22,495,000
指定管理料	21,037,000	22,495,000
その他収入	6,637,000	15,880,316
受入研修費収入	67,500	0
利用者等外給食費収入	1,309,500	1,351,100
雑収入	200,000	75,216
寄附収入	0	0
区分間繰入金収入	5,060,000	14,454,000
合計 (A)	127,425,394	138,036,368

<支出の部>

項目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
人件費支出	81,115,836	93,182,820
職員給与支出	50,208,428	63,103,213
職員賞与支出	8,841,739	10,879,219
非常勤職員給与支出	6,096,750	5,727,310
派遣職員費支出	4,687,540	0
退職給付支出	1,379,500	1,513,000
法定福利費支出	9,901,879	11,960,078
事業費支出	15,895,978	15,998,560
給食費支出	2,704,068	2,624,602
介護用品費支出	115,047	137,791
保健衛生費支出	170,468	337,064
被服費支出	0	26,268
教養娯楽費支出	265,622	309,506
水道光熱費支出	7,536,797	7,665,804
燃料費支出	2,261,150	2,443,518
消耗器具備品費支出	643,606	668,325
保険料支出	78,594	78,594
賃借料支出	519,801	457,074
車輦費支出	1,600,825	1,250,014
事務費支出	28,161,376	30,485,904
福利厚生費支出	176,340	216,500
職員被服費支出	156,934	0
旅費交通費支出	200	0
研修研究費支出	57,700	0
事務消耗品費支出	139,850	303,632
印刷製本費支出	84,620	142,574
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
修繕費支出	353,627	966,125
通信運搬費支出	245,473	248,135
会議費支出	0	0
業務委託料支出	24,241,638	25,487,377
手数料支出	53,017	275
保険料支出	195,690	137,750
賃借料支出	611,462	1,165,829
租税公課支出	51,200	0
保守料支出	1,771,625	1,795,707
諸会費支出	22,000	22,000
雑支出	0	0
その他支出	732,108	745,037
利用者負担軽減額	16,358	20,537
その他支出	715,750	724,500
固定資産取得支出	0	222,200
器具及び備品取得支出	0	222,200
ファイナンス・リース債務の返済支出	601,510	1,358,184
ファイナンス・リース債務の返済支出	601,510	1,358,184
区分間繰入金支出	0	0
区分間繰入金支出	0	0
合計 (B)	126,506,808	141,992,705
当期資金収支差額	918,586	-3,956,337

《業務委託料支出内訳》

	令和元年度決算額	令和2年度決算額	按分	
維持管理経費	施設維持管理	5,741,790	5,878,224	○
	施設清掃	1,900,194	1,917,625	○
	定期清掃			
	受水槽清掃			
	施設内消毒			
	機械警備			
	窓ガラス清掃			
	屋上緑化維持管理	66,708	67,320	○
	樹木管理			
	害虫駆除			
計	7,708,692	7,863,169		
その他	運行管理	10,197,168	10,924,320	
	給食	3,049,326	3,647,160	○
	給食配送			
	廃棄物収集運搬	160,452	161,928	○
	リハビリテーション	3,126,000	2,890,800	
計	16,532,946	17,624,208		
合計	24,241,638	25,487,377		

《保守料支出内訳》

	令和元年度決算額	令和2年度決算額	按分	
維持管理経費	エレベーター	140,088	141,372	○
	消防設備	215,100	216,810	○
	自動ドア	31,388	31,581	○
	自家用電気工作物			
	空調設備	353,071	356,400	○
	空調制御装置	264,870	267,300	○
	電話設備	32,700	33,000	○
	シャッター	14,715	14,850	○
	真空式温水ヒーター	45,461	45,738	○
	オゾン脱臭装置	25,506	25,740	○
	非常放送設備	32,177	32,472	○
	非常用自家発電	61,999	62,568	○
	冷温水発生器	235,440	237,600	○
直流電源装置	8,316	16,632	○	
計	1,460,831	1,482,063		
その他	介護保険ソフト	310,794	313,644	
	計	310,794	313,644	
合計	1,771,625	1,795,707		

維持管理経費	9,169,523	9,345,232
その他経費	16,843,740	17,937,852

《按分…○》複合施設における按分による算定

老人デイサービス 芝れんげそう

<収入の部> (単位 円)

項目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
介護保険事業収入	87,916,511	89,410,796
居宅介護料収入	87,916,511	89,410,796
指定管理料	48,640,000	50,569,000
指定管理料	48,640,000	50,569,000
その他収入	964,300	633,300
受入研修費収入	15,000	22,500
利用者等外給食費収入	948,800	610,800
雑収入	500	0
寄附収入		
区分間繰入金収入	0	0
合計 (A)	137,520,811	140,613,096

<支出の部>

項目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
人件費支出	78,072,246	80,073,380
職員給与支出	53,717,906	53,487,037
職員賞与支出	8,604,904	9,141,219
非常勤職員給与支出	1,466,990	369,660
派遣職員費支出	2,813,324	5,671,052
退職給付支出	1,691,000	1,691,000
法定福利費支出	9,778,122	9,713,412
事業費支出	12,521,196	10,918,661
給食費支出	3,197,179	2,919,457
介護用品費支出	34,885	143,656
保健衛生費支出	17,144	147,018
被服費支出	10,200	15,246
教養娯楽費支出	491,460	430,301
水道光熱費支出	4,279,672	3,792,712
燃料費支出	1,614,559	773,887
消耗器具備品費支出	684,994	1,142,929
保険料支出	62,470	62,470
賃借料支出	134,136	222,848
車輦費支出	1,994,497	1,268,137
事務費支出	34,894,004	36,009,511
福利厚生費支出	183,542	189,600
職員被服費支出	152,735	63,085
旅費交通費支出	200	0
研修研究費支出	5,736	37,980
事務消耗品費支出	118,867	138,588
印刷製本費支出	39,768	87,840
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
修繕費支出	1,249,428	1,084,985
通信運搬費支出	710,842	492,278
会議費支出	0	0
業務委託料支出	31,006,622	31,982,533
手数料支出	71,824	59,576
保険料支出	217,460	185,250
賃借料支出	627,044	1,169,124
租税公課支出	25,600	36,400
保守料支出	481,636	482,272
諸会費支出	0	0
雑支出	2,700	
その他支出	1,428,411	395,285
利用者負担軽減額	13,317	38,165
その他支出	1,415,094	357,120
固定資産取得支出	0	222,200
器具及び備品取得支出	0	222,200
ファイナンス・リース債務の返済支出	212,904	212,904
ファイナンス・リース債務の返済支出	212,904	212,904
区分間繰入金支出	8,830,658	11,425,000
区分間繰入金支出	8,830,658	11,425,000
合計 (B)	135,959,419	139,256,941
当期資金収支差額	1,561,392	1,356,155

《業務委託料支出内訳》

	令和元年度決算額	令和2年度決算額	按分	
維持管理経費	施設維持管理	7,424,208	7,563,276	○
	施設清掃			
	定期清掃			
	受水槽清掃			
	施設内消毒			
	機械警備	483,960	488,400	
	窓ガラス清掃			
	屋上緑化維持管理			
	樹木管理	991,900	1,001,000	
	害虫駆除			
計	8,900,068	9,052,676		
その他	運行管理	10,835,472	11,207,750	
	給食	4,860,675	5,132,424	○
	給食配送	4,954,963	5,239,323	
	廃棄物収集運搬	134,724	135,960	○
	リハビリテーション	1,320,720	1,214,400	
計	22,106,554	22,929,857		
合計	31,006,622	31,982,533		

《保守料支出内訳》

	令和元年度決算額	令和2年度決算額	按分	
維持管理経費	エレベーター			
	消防設備			
	自動ドア			
	自家用電気工作物	144,922	142,468	○
	空調設備			
	空調制御装置			
	電話設備			
	シャッター			
	真空式温水ヒーター			
	オゾン脱臭装置			
	非常放送設備			
	非常用自家発電			
	冷温水発生器			
直流電源装置				
計	144,922	142,468		
その他	介護保険ソフト	336,714	339,804	
	計	336,714	339,804	
合計	481,636	482,272		

維持管理経費	9,044,990	9,195,144
その他経費	22,443,268	23,269,661

《按分…○》複合施設における按分による算定

老人デイサービス 芝南れんげそう

<収入の部> (単位 円)

項目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
介護保険事業収入	23,059,612	24,209,691
居宅介護料収入	23,059,612	24,209,691
指定管理料	7,498,000	8,222,000
指定管理料	7,498,000	8,222,000
その他収入	3,228,058	1,337,900
受入研修費収入	20,000	20,000
利用者等外給食費収入	482,400	390,900
雑収入	0	0
寄附収入		
区分間繰入金収入	2,725,658	927,000
合計 (A)	33,785,670	33,769,591

<支出の部>

項目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
人件費支出	24,987,720	24,742,221
職員給与支出	15,466,021	15,273,339
職員賞与支出	3,069,318	3,112,579
非常勤職員給与支出	2,709,956	2,614,165
派遣職員費支出	0	0
退職給付支出	445,000	445,000
法定福利費支出	3,297,425	3,297,138
事業費支出	1,906,314	1,974,739
給食費支出	838,194	818,191
介護用品費支出	12,070	119,623
保健衛生費支出	0	30,887
被服費支出	0	0
教養娯楽費支出	230,600	342,238
水道光熱費支出	31,258	5,313
燃料費支出	63,256	8,184
消耗器具備品費支出	186,425	150,481
保険料支出	28,185	28,185
賃借料支出	0	0
車輦費支出	516,326	471,637
事務費支出	6,354,673	7,089,236
福利厚生費支出	54,890	61,400
職員被服費支出	35,316	0
旅費交通費支出	7,700	0
研修研究費支出	35,454	0
事務消耗品費支出	49,863	50,280
印刷製本費支出	38,272	50,785
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
修繕費支出	53,900	503,250
通信運搬費支出	263,635	270,465
会議費支出	963	0
業務委託料支出	5,260,965	5,591,821
手数料支出	0	275
保険料支出	81,780	76,830
賃借料支出	23,379	23,446
租税公課支出	14,900	23,200
保守料支出	433,656	437,484
諸会費支出	0	0
雑支出	0	0
その他支出	327,239	241,490
利用者負担軽減額	15,299	0
その他支出	311,940	241,490
固定資産取得支出	0	222,200
器具及び備品取得支出	0	222,200
ファイナンス・リース債務の返済支出	209,724	209,724
ファイナンス・リース債務の返済支出	209,724	209,724
区分間繰入金支出	0	0
区分間繰入金支出	0	0
合計 (B)	33,785,670	34,479,610
当期資金収支差額	0	-710,019

《業務委託料支出内訳》

	令和元年度決算額	令和2年度決算額	按分
維持管理経費	施設維持管理		
	施設清掃		
	定期清掃	87,200	88,000
	受水槽清掃		
	施設内消毒		
	機械警備	313,920	316,800
	窓ガラス清掃		
	屋上緑化維持管理		
	樹木管理		
	害虫駆除		
計	401,120	404,800	
その他	運行管理	2,616,000	2,917,200
	給食	1,620,223	1,746,441
	給食配送		
	廃棄物収集運搬	60,822	61,380
	リハビリテーション	562,800	462,000
計	4,859,845	5,187,021	
合計	5,260,965	5,591,821	

《保守料支出内訳》

	令和元年度決算額	令和2年度決算額	按分
維持管理経費	エレベーター		
	消防設備		
	自動ドア	49,200	49,500
	自家用電気工作物		
	空調設備		
	空調制御装置		
	電話設備		
	シャッター		
	真空式温水ヒーター		
	オゾン脱臭装置		
	非常放送設備		
	非常用自家発電		
	冷温水発生器		
直流電源装置			
計	49,200	49,500	
その他	介護保険ソフト	384,456	387,984
	計	384,456	387,984
合計	433,656	437,484	

維持管理経費	450,320	454,300
その他経費	5,244,301	5,575,005

《按分…○》複合施設における按分による算定

老人デイサービス 鳩ヶ谷れんげそう

<収入の部> (単位 円)

項目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
介護保険事業収入	70,167,345	64,515,852
居宅介護料収入	70,167,345	64,515,852
指定管理料	19,435,000	21,649,000
指定管理料	19,435,000	21,649,000
その他収入	1,304,200	1,174,100
受入研修費収入	0	0
利用者等外給食費収入	1,303,700	1,174,100
雑収入	500	0
寄附収入	0	0
区分間繰入金収入	0	0
合計 (A)	90,906,545	87,338,952

<支出の部>

項目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
人件費支出	58,183,851	56,071,357
職員給与支出	38,323,622	36,193,214
職員賞与支出	6,166,070	6,769,356
非常勤職員給与支出	4,772,977	4,820,438
派遣職員費支出	0	0
退職給付支出	1,557,500	1,201,500
法定福利費支出	7,363,682	7,086,849
事業費支出	7,463,835	7,916,324
給食費支出	2,332,899	2,047,784
介護用品費支出	29,137	255,731
保健衛生費支出	10,887	209,178
被服費支出	11,383	0
教養娯楽費支出	209,521	245,544
水道光熱費支出	3,227,886	3,250,484
燃料費支出	0	0
消耗器具備品費支出	407,938	787,476
保険料支出	8,637	8,637
賃借料支出	0	44,000
車両費支出	1,225,547	1,067,490
事務費支出	18,766,592	17,810,965
福利厚生費支出	142,280	194,110
職員被服費支出	194,732	15,600
旅費交通費支出	4,600	1,050
研修研究費支出	5,520	12,060
事務消耗品費支出	130,062	127,168
印刷製本費支出	50,484	90,455
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
修繕費支出	1,095,860	437,470
通信運搬費支出	316,467	361,099
会議費支出	0	3,590
業務委託料支出	14,775,559	14,658,612
手数料支出	43,122	27,225
保険料支出	171,000	100,780
賃借料支出	1,108,000	1,020,640
租税公課支出	67,200	0
保守料支出	661,706	687,536
諸会費支出	0	0
雑支出	0	73,570
その他支出	869,812	750,240
利用者負担軽減額	1,602	0
その他支出	868,210	750,240
固定資産取得支出	0	552,420
器具及び備品取得支出	0	552,420
ファイナンス・リース債務の返済支出	209,724	209,724
ファイナンス・リース債務の返済支出	209,724	209,724
区分間繰入金支出	3,412,261	0
区分間繰入金支出	3,412,261	0
合計 (B)	88,906,075	83,311,030
当期資金収支差額	2,000,470	4,027,922

《業務委託料支出内訳》

	令和元年度決算額	令和2年度決算額	按分	
維持管理経費	施設維持管理			
	施設清掃			
	定期清掃	51,320	51,700	○
	受水槽清掃	15,400	15,400	○
	施設内消毒			
	機械警備	180,504	182,160	○
	窓ガラス清掃			
	屋上緑化維持管理			
	樹木管理	95,880		
	害虫駆除	14,501	14,770	○
計	357,605	264,030		
その他	運行管理	8,706,152	8,823,100	
	給食	4,353,798	4,471,922	○
	給食配送			
	廃棄物収集運搬	134,724	135,960	○
	リハビリテーション	1,223,280	963,600	
計	14,417,954	14,394,582		
合計	14,775,559	14,658,612		

《保守料支出内訳》

	令和元年度決算額	令和2年度決算額	按分	
維持管理経費	エレベーター			
	消防設備	43,640	44,000	○
	自動ドア	39,240	59,400	○
	自家用電気工作物	89,076	89,892	○
	空調設備	105,294	106,260	○
	空調制御装置			
	電話設備			
	シャッター			
	真空式温水ヒーター			
	オゾン脱臭装置			
	非常放送設備			
	非常用自家発電			
	冷温水発生器			
直流電源装置				
計	277,250	299,552		
その他	介護保険ソフト	384,456	387,984	
	計	384,456	387,984	
合計	661,706	687,536		

維持管理経費	634,855	563,582
その他経費	14,802,410	14,782,566

《按分…○》複合施設における按分による算定

各デイサービスセンター 職員総括表

令和3年6月30日現在

	新郷れんげそう		横曽根れんげそう		芝れんげそう		鳩ヶ谷れんげそう		芝南れんげそう	
利用定員	50		40		45		35		15	
事業所規模※1	大規模型（Ⅰ）		通常規模型		通常規模型		通常規模型		地域密着型	
	定員に対する 配置基準※2	配置数	定員に対する 配置基準※2	配置数	定員に対する 配置基準※2	配置数	定員に対する 配置基準※2	配置数	定員に対する 配置基準※2	配置数
管理者（所長）…①	常勤※3	1	常勤※3	1	常勤※3	1	常勤※3	1	常勤※3	1
生活相談員…②	1以上	2	1以上	2	1以上	2	1以上	2	1以上	1
看護職員…③	1以上	1.6	1以上	1	1以上	1	1以上	1.4	1以上	1（兼務）
（うち常勤）	—	(1)	—	(1)	—	(1)	—	(1)	—	(1)
（うち非常勤）	—	(0.6)	—	(0)	—	(0)	—	(0.4)	—	(0)
介護職員…④	9以上	13.0	6.7以上	9	7.9以上	11	5.6以上	6.2	1以上	3
（うち常勤）	1以上	(13)	1以上	(9)	1以上	(11)	1以上	(5)	1以上	(3)
（うち非常勤）	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(1.2)	—	(0)
（うち介護福祉士）	—	(10)	—	(6)	—	(7)	—	(6.2)	—	(1)
機能訓練指導員…⑤ 職種（看護師・准看護師）	1以上※4	1	1以上※4	0.7	1以上※4	1	1以上※4	1	1以上※4	1（兼務）
合計 (①+②+③+④+⑤)	12以上	18.6	9.7以上	13.7	10.9以上	16	8.6以上	11.6	4以上	5

※1 事業所規模区分 大規模型（Ⅰ）…前年度の1月当たりの平均利用延人員数が750人を超え900人以内、通常規模型…前年度の1月当たりの平均利用延人員数が750人以内、地域密着型…利用定員18名以下の事業所

※2 定員に対する配置基準は最低基準であり、通常では配置基準での運営はできない。なお、看護職員及び介護職員の配置数が人員基準上満たすべき員数を下回っている場合、介護給付費が減額される。

※3 管理者は常勤であり、かつ、原則として専従とする。ただし、管理上支障がない場合は、他の業務との兼務が可能である。

※4 機能訓練指導員は、訓練を行う能力を有する者とし、当該事業所の他の業務との兼務が可能である。なお、常勤要件はなし。

参考資料

介護職員配置実績比較表【令和元年度】

令和3年6月30日現在

	新郷れんげそう	横曽根れんげそう	芝れんげそう	鳩ヶ谷れんげそう	芝南れんげそう
利用定員	50	40	45	35	15
事業所規模	大規模型（I）	通常規模型	通常規模型	通常規模型	地域密着型

●令和元年度

利用者10名 当たりの介護職員	全国平均※	対実績	全国平均※	対実績	全国平均※	対実績	全国平均※	対実績	全国平均※	対実績
	2.96	2.63	2.97	2.81	2.97	3.18	2.97	3.41	3.02	2.88

※ 全国平均…独立行政法人福祉医療機構経営サポートセンター 事業年度決算 経営分析参考指標 事業形態別データより【令和元年度実績が最新】

※ 計算方法…(年間従事者数(介護職員) ÷ 延べ利用者数) × 10